

猫  
の  
嫁  
入  
り

麻  
葉  
子

KUSUKO  
ASA







# 猫の嫁入り

麻薬子

## CONTENTS

<b>猫の嫁入り</b> .....	005
【Guilty XX vol.8('07年5月)掲載】	
<b>猫の嫁入り おまけ</b> .....	037
【描き下ろし】	
<b>陶醉honey</b> .....	047
【Guilty XX vol.10('07年11月)掲載】	
<b>猫の思返し</b> .....	087
【小説ショコラ'09年1月号掲載】	
<b>少年薄命</b> .....	119
【小説ショコラ'07年9月号掲載】	
<b>愛しい日々</b> .....	155
【Guilty XX vol.12('08年5月)掲載】	
<b>あとがき</b> .....	179



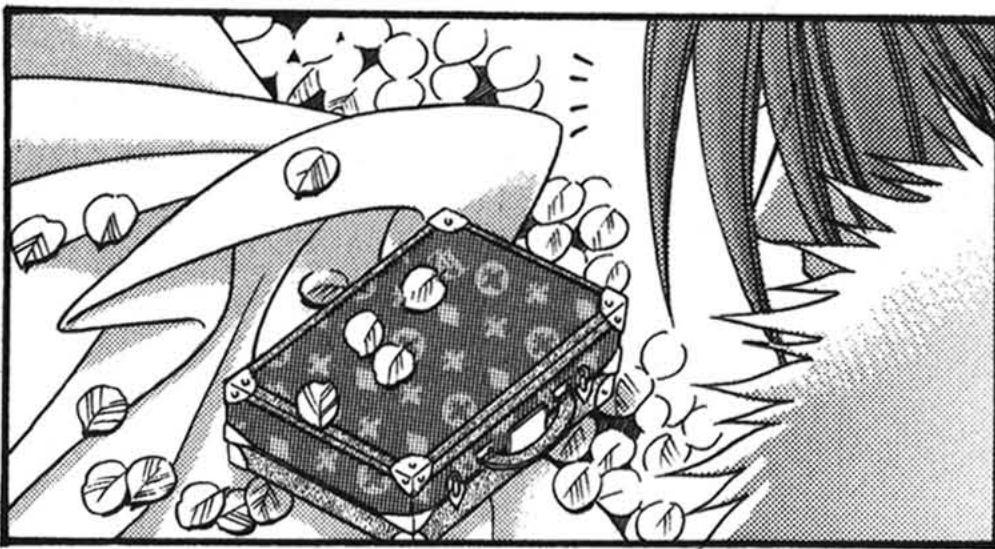
# 猫の嫁入り

百年に一度  
開かれる  
生贖の門

その門を潜り  
娘は土地神の  
花嫁となるの  
だと言う…



たしかこの辺から  
獲物が罾に  
掛かる音が  
聞こえたんだが…



俺様どこに  
罾仕掛け  
たんだっけ？

何だ  
コレ…

た…

助けろよ

アハハハ。



助けて下さい

お願いします

ねこ  
小動物だ...

白く  
モシモシ!!

しかも超  
旨そうなの!!



けこ...  
小動物触るのも  
結構好きだったり  
し...

ドキドキドキ

ヒクヒク  
さあ



お前...  
変わった毛色だな...  
野良には見えねーけど  
どっから来たんだ?

ろくろ

布おきんの目。目。

ろくろ

ろくろ

おいおい  
大丈夫か？

顔色悪いけど  
鉄分足りてん  
のか？

くわ くんくんくんくんくん...

スミマセン...

まあ俺様  
百獣の王ライオン  
だし！

同じネコ科でも  
スケールが違う  
っつーか！

**lion  
sachs!**

貴方の様な  
大きな方を見るのは  
初めてだったので  
少し驚いてしまっ...

喰われる  
予感...

貧血気味だと  
肉が水っぽくなって  
旨くねーんだよな！

親切のフリして  
品質チエツク

ああ  
こいつ  
オスか！

さっさと...  
どっちやって  
料理しよう  
か...

私の名前は  
ヴァイルヘイム

あの城に住む  
土地神様の為の  
生贄として  
やって来た者です

小動物の  
まなざし...

だから今  
貴方に食べられる  
訳にはいきません

ぶっ...

キゅん♡

くろろろろろ...

「Fiercest...」





……って  
そりゃどーゆー  
設定だ!!

住執事  
って!!  
つーか  
何勝手に  
名乗ってん  
だよ!!  
情が移ったら  
喰いづれー  
だろーが!!



こんな山奥に  
猫二匹で来るなんて  
訳有っぽくもあるが  
助かりたいなら  
もっとマシな嘘  
付けっつーの!  
ちよつと  
喰う気  
失せた:



ま  
どつちみち  
今のコイツじゃ  
喰えそつにも  
ねえけどな:

だったら  
お前

やっぱ俺様の為の  
生贄として  
来たんじゃないか…

えっ?



なにしろ  
あの城は  
俺様の家  
だし…

あ  
大丈夫  
大丈夫



俺様  
猫だけは  
食わねーから



ちゃん。  
マ+



……って  
言つても  
誰も住まなく  
なった古城に  
俺様が住み  
ついただけ  
なんだけど…



そろ

俺様の名は  
ザツクス

お前達が崇める  
神なのだ  
!!

思わず  
百獣の王から  
神に昇格!!!

勝手に

はっ!!!

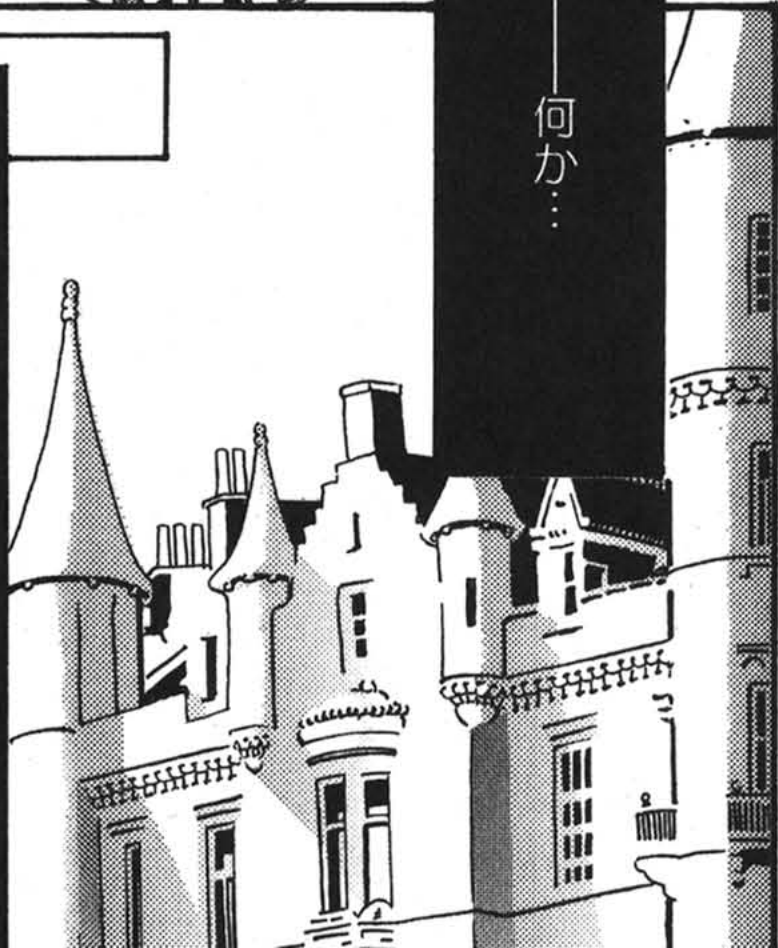
困惑...



何か...

調子狂っちゃまう  
んだよな...

ふん...



百年に一度  
神に捧げる  
生贄の花嫁  
ねえ…

スト  
スト  
スト…

差し出さなければ  
神はその土地を見放し  
災いによって町を焼き  
払うと…

道理で  
白くてモコモコ  
していたハズだ  
……



はい

土地神様が  
御自分で  
お決めになった  
事です…

お忘れ  
ですか？

ヒクッ…

でも何で  
ドレス!?

けど…

お前ら  
神様  
なめてんのか!!

何処の世界に  
男の花嫁  
差し出す奴が  
いるんだよ!!



土地神様も  
御存知の通り  
生贄の花嫁は  
王家の血を引く  
貴族の者でなければ  
なりません…

家同士で不平が無い様にと  
生贄を出す順番が  
決められていたのですが

今回我がパプスブルグ家に  
それが回って来た時  
か弱い娘の足で山道を  
登らせるのは可哀想だと  
男の私が選ばれたのです

つまり  
ズルじゃ  
ねーか…

まあ  
どうですか…

生贄の門と  
呼ばれる場所から  
入った者で  
生きて帰って来た  
者は  
いませんでしたし…

だから皆  
災いを恐れても  
土地神様の存在は  
浮説位にしか…

実際私も  
御目にかかるまでは  
そう思っていました  
から…

それで  
居るか分からねえ  
神の為に  
お前もよく  
素直に  
来たもんだな

今まで他の家も  
そうして来たの  
ですから  
うちだけがしない  
訳にはいかない  
でしょう？

見た目  
可愛いくせに  
堅っ苦しい奴だな…

そんな事より  
土地神様…

—さあ…  
むじゅ…

真面目と  
言うか…

冷静と  
言うか…

少しは部屋を  
片付けた方が  
良いのでは？

カチャカチャ

ああ？  
そんなに  
ヒドイか？

猫のくせに  
ネズミが怖い  
のか？

ひじい  
えい！？

コクリ…

ん？

ネズミ  
あー！！  
カチカチ

はっ…

\*この続きは製品版でお楽しみください。

本作の内容はすべてフィクションです。実在の人物、事件、団体などにはいっさい関係がありません。

書名 猫の嫁入り (サンプル)

---

著者 麻葉子

発行所 株式会社 心交社

住所 〒171-0021

東京都豊島区西池袋3-25-11 第八志野ビル5階

発行日 2011年11月25日

---

© Kusuko Asa

※本書の無断複写・複製・転載を禁じます。